

九州歴史資料館職員紹介

小田 和利

オダ カズトシ / ODA Kazutoshi

所属／職名

埋蔵文化財調査室 文化財調査班／技術主査

専門分野

日本考古学

研究分野

朝倉橋広庭宮、古代山城、古代官衙・集落、陶硯他

【業務・研究内容】

- 業務は埋蔵文化財の発掘調査及び研究を担当しています。また、考古資料を取り扱う学芸員として、展覧会・研修会にも関わっています。
- 大宰府史跡の調査研究、甘木歴史資料館での展示に従事してきました。

【主要業績】

●主な著作物等

- 1 「福岡県朝倉町大迫遺跡と朝倉橋広庭宮について」『北部九州の古代史』名著出版 1992年
- 2 『大宰府政庁跡』（編著）九州歴史資料館 2002年
- 3 『観世音寺-伽藍編-』（共著）九州歴史資料館 2005年
- 4 『杷木神籠石と古代山城』（編著）甘木歴史資料館 2022年

●主な論文・学会発表等

- 1 「製塩土器からみた律令期集落の様相」『九州歴史資料館研究論集 21』 1996年
- 2 「朝倉橋広庭宮と観世音寺」『九州歴史資料館研究論集 35』 2010年
- 3 「水城大堤の築堤年代についての一私論」『九州歴史資料館研究論集 36』 2011年
- 4 「磐瀬行宮における諸問題」『九州歴史資料館研究論集 39』 2014年
- 5 「I期大宰府の成立について」『九州歴史資料館研究論集 42』 2017年
- 6 『大宰府管内出土陶硯の科学的分析的研究 平成26～29年度科学研究補助金基盤研究C研究成果報告書』九州歴史資料館 2018年
- 7 「大宰府出土の陶硯について」『大宰府の研究』高志書院 2018年
- 8 「大宰府政庁周辺官衙の動向」『九州歴史資料館研究論集 45』 2020年
- 9 「石垣高尾遺跡と三野城」『九州歴史資料館研究論集 46』 2021年

●主な担当展示

- 1 甘木歴史資料館令和3年度秋季企画展 「朝倉三奈木・品照寺」 2021年
- 2 甘木歴史資料館令和4年度春期企画展 「朝倉の鬼と大宰府の鬼」 2022年
- 3 甘木歴史資料館令和4年度秋季企画展 「杷木神籠石と古代山城」 2022年